

平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年10月31日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社アコーディア・ゴルフ

コード番号 2131 URL <http://www.accordiagolf.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 鎌田隆介

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員

(氏名) 鈴木隆文

TEL 03-6688-1506

四半期報告書提出予定日 平成25年11月7日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 アナリスト・機関投資家向け

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	48,930	2.4	7,319	3.5	6,387	0.5	3,130	△14.8
25年3月期第2四半期	47,805	6.4	7,073	3.1	6,353	5.3	3,672	△56.4

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 3,130百万円 (△14.8%) 25年3月期第2四半期 3,672百万円 (△56.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	30.50	—
25年3月期第2四半期	35.79	35.77

(注) 当社は、平成25年5月20日開催の取締役会決議に基づき、平成25年10月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	261,040	90,710	34.7
25年3月期	265,043	93,097	35.1

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 90,582百万円 25年3月期 93,097百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	5,500.00	5,500.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	56.00	56.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

・当社は、平成25年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき100株の分割をもって分割を実施するとともに、1単元の株式数を100株とする単元株式制度を採用しております。

平成26年3月期(予想)の期末の1株当たり配当金につきましては、株式分割を考慮した金額を記載しております。

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	94,200	3.6	15,000	12.8	12,800	14.9	6,300	4.6	61.37

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

・当社は、平成25年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき100株の分割をもって分割を実施するとともに、1単元の株式数を100株とする単元株式制度を採用しております。

これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、通期の1株当たり当期純利益を算定しております。

なお、当該株式分割を考慮しない場合の1株当たり当期純利益は、通期が6,137円49銭となります。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ― 社 （社名） 、 除外 ― 社 （社名）
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 ： 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 ： 無
 - ④ 修正再表示 ： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期2Q	105,398,700 株	25年3月期	105,398,700 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	2,751,000 株	25年3月期	2,751,000 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期2Q	102,647,700 株	25年3月期2Q	102,597,700 株

（注）当社は、平成25年5月20日開催の取締役会決議に基づき、平成25年10月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- (1) 上記に記載した予想数値は、現在時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。
なお、詳細は、【添付資料】「1. (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- (2) 株式分割について
当社は、平成25年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき100株の分割をもって分割を実施するとともに、1単元の株式数を100株とする単元株式制度を採用しております。
これに伴う平成26年3月期の配当予想及び業績予想につきましては、該当項目をご覧ください。

○ 添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	1
(1) 経営成績に関する説明	1
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
【第2四半期連結累計期間】	
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
4. 補足情報	
(1) 生産・受注及び販売の状況	11

【添付資料】

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による「アベノミクス」と呼ばれる金融緩和や景気対策などに対する期待感から、円安や株高が生じ、製造業を中心に経営環境の改善や資産効果に伴う個人消費の改善など、景気に対して明るい兆しを示しております。

当企業グループが属するゴルフ業界は、景気回復に対する期待感の高まりなどに加え、春先は穏やかな天候が続きプレー需要を取り込みましたが、8月以降は猛暑や台風の上陸など天候不順の影響を受けました。

このような状況の下、当企業グループは、平成28年度を最終年度とする新中期経営計画における基本戦略（「ゴルフ場のマルチブランド化」「最適コストの実現」「ノンアセット型ゴルフ練習場事業の拡大」「リテール事業（ゴルフ用品販売事業）の拡大」）を進め、以下の経営施策に取り組みました。

(ゴルフ場運営事業)

お客様にリーズナブルな価格で価値のある商品・サービスを気軽に楽しんでもいただける仕組みの構築を進めると共に、ゴルフ場ブランド10周年記念などイベントの開催や当社独自のポイントプログラム、直営・提携練習場との連携強化などお客様の囲い込み施策を進めました。この結果、当第2四半期連結累計期間におけるゴルフ場入場者数（当企業グループの保有コースおよび運営受託契約を締結しているゴルフ場の入場者数）は432万人（前年同期比7万人増加）となりました。

(ゴルフ場の取得とゴルフ場ポートフォリオの最適化)

数年前から進めている優良なゴルフ場を大都市圏に集約し収益基盤を強化するゴルフ場ポートフォリオ戦略に基づき、良好なゴルフ場取得案件に対して選別の強化を進めております。当第2四半期連結累計期間は、中部地方においてゴルフ場1コースのスポンサー契約の締結を図りました。この結果、当第2四半期連結会計期間末現在の保有ゴルフ場数は134コース、ゴルフ場の運営に係る契約を締結しているコース数は4コースとなりました。

(ゴルフ練習場運営事業)

ゴルフ練習場におけるゴルフ場の予約、スクール運営の積極展開やゴルフ練習場主催のゴルフコンペを開催するなど、当社ゴルフ場との相乗効果を強化いたしました。また、4月にアコーディア・ガーデン船橋を、6月にアコーディア・ガーデン名古屋をそれぞれ開業いたしました。この結果、当第2四半期連結会計期間末現在の運営ゴルフ練習場数は24ヶ所となりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、前連結会計年度に取得したゴルフ場が通期連結となったこと及び保有するゴルフ練習場が増加したこと等により、営業収益が、前第2四半期連結累計期間と比較し（以下対前年同期比という）1,124,560千円（2.4%）増加の48,930,457千円となりました。営業利益は、営業収益の増加要因となったゴルフ場及びゴルフ練習場の営業費用が増加したものの、グループ全体でコスト削減の取組みを行ったこと等により、対前年同期比245,412千円（3.5%）増加の7,319,080千円となりました。経常利益は、シンジケートローン手数料38,900千円及び支払利息34,362千円がそれぞれ増加したこと、投資有価証券売却損13,952千円が発生したこと、また受取賃貸料が25,404千円減少したこと等により対前年

同期比33,462千円（0.5%）増加の6,387,451千円となりました。四半期純利益は、前第2四半期連結累計期間に計上のあったスポンサー関連損失215,221千円が当第2四半期連結累計期間にはなかったものの、東京電力株式会社からの原子力発電所の事故に係る受取補償金が462,834千円減少したこと及び負ののれん発生益203,672千円が当第2四半期連結累計期間にはなかったこと等により、対前年同期比541,784千円（14.8%）減少の3,130,790千円となりました。

（２）財政状態に関する説明

（資産）

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末と比較して4,003,354千円減少し261,040,614千円となりました。減少の主な内容は、ゴルフ場クラブハウスのリニューアル及びゴルフ練習場の新設等により有形固定資産の合計で1,069,762千円増加したものの、流動資産のその他に含まれる未収還付法人税等及び繰延税金資産が合計で3,246,007千円減少したこと、償却を主因としてのれんが858,477千円減少したこと、関連会社の株式を追加取得したことにより連結子会社となったことに伴い投資その他の資産のその他に含まれる投資有価証券が421,734千円減少したこと等によるものであります。

（負債）

負債合計は、前連結会計年度末と比較して1,616,365千円減少し170,330,469千円となりました。減少の主な内容は、新規借入により長期借入金が7,498,949千円増加したものの、約定弁済により短期借入金及び1年内返済予定の長期借入金が合計で5,424,460千円減少したこと、営業収益計上に伴う流動負債のその他に含まれる前受収益が3,230,998千円減少したこと等によるものであります。

（純資産）

純資産合計は、前連結会計年度末と比較して2,386,989千円減少し90,710,144千円となりました。減少の主な内容は、当第2四半期連結累計期間の四半期純利益3,130,790千円と利益剰余金からの配当5,645,623千円を差し引き利益剰余金が2,514,832千円減少したこと等によるものであります。

（キャッシュ・フローの状況）

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前第2四半期連結会計期間末と比較して268,980千円増加し5,269,530千円となりました。

各活動別のキャッシュ・フローの状況につきましては以下のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間において営業活動により得られた資金は、前第2四半期連結累計期間と比較して617,381千円減少し4,808,376千円となりました。減少の主な内容は、売上債権の増減額で210,426千円の増加や、前第2四半期連結累計期間にあった負ののれん発生益203,672千円が当第2四半期連結累計期間になかったものの、税金等調整前四半期純利益が350,805千円減少したこと、法人税等の支払額が665,276千円増加したこと等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間において投資活動により使用した資金は、前第2四半期連結累計期間と比較して4,663,444千円減少し2,427,935千円となりました。減少の主な内容は、有形固定資産の取得による支出が483,287千円増加したものの、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出が5,326,289千円減少したこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において財務活動により使用した資金は、2,934,447千円となりました。前第2四半期連結累計期間において財務活動により得た資金は2,065,412千円でありました。使用した資金の主な内容は、長期借入れによる収入が11,202,000千円あったものの、返済による短期借入金の純増減額が9,570,000千円減少したこと、長期借入金の返済による支出が2,563,171千円増加したこと、一株当たり4,300円の増配を行ったことにより配当金の支払額が4,397,999千円増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期の業績は、平成25年5月9日発表の「平成25年3月期 決算短信」の計画通り概ね順調に推移しており、連結業績予想の修正は行っておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

特定子会社の異動はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,872,737	5,331,230
営業未収入金	4,860,259	4,372,293
商品	2,362,794	2,394,859
原材料及び貯蔵品	365,227	427,524
その他	8,006,357	4,835,316
貸倒引当金	△793,971	△792,428
流動資産合計	20,673,404	16,568,795
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	41,215,860	42,587,602
ゴルフコース	110,211,866	110,254,300
土地	53,408,264	53,248,336
その他（純額）	8,889,636	8,705,149
有形固定資産合計	213,725,627	214,795,389
無形固定資産		
のれん	22,903,072	22,044,594
その他	4,570,556	4,629,739
無形固定資産合計	27,473,628	26,674,334
投資その他の資産		
長期貸付金	27,320	27,320
その他	3,457,459	3,280,262
貸倒引当金	△313,470	△305,486
投資その他の資産合計	3,171,308	3,002,095
固定資産合計	244,370,564	244,471,819
資産合計	265,043,969	261,040,614

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,128,638	2,600,946
短期借入金	7,470,000	4,400,000
コマーシャル・ペーパー	1,999,358	1,999,199
1年内返済予定の長期借入金	9,224,250	6,869,789
1年内償還予定の社債	10,000,000	25,000,000
未払法人税等	2,802,368	2,417,213
引当金	1,928,355	2,130,401
その他	14,771,551	9,244,228
流動負債合計	50,324,522	54,661,779
固定負債		
社債	15,000,000	—
長期借入金	58,667,950	66,166,899
入会保証金	26,356,813	25,822,767
その他	21,597,548	23,679,023
固定負債合計	121,622,312	115,668,689
負債合計	171,946,834	170,330,469
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,940,982	10,940,982
資本剰余金	20,622,481	20,622,481
利益剰余金	63,533,647	61,018,814
自己株式	△1,999,977	△1,999,977
株主資本合計	93,097,134	90,582,301
少数株主持分	—	127,843
純資産合計	93,097,134	90,710,144
負債純資産合計	265,043,969	261,040,614

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
営業収益	47,805,896	48,930,457
営業費用		
事業費	38,464,023	39,786,751
販売費及び一般管理費	2,268,204	1,824,626
営業費用合計	40,732,228	41,611,377
営業利益	7,073,668	7,319,080
営業外収益		
受取利息	1,746	352
持分法による投資利益	7,981	—
受取賃貸料	57,635	32,231
利用税等報奨金	35,222	35,699
その他	54,499	82,656
営業外収益合計	157,085	150,939
営業外費用		
支払利息	714,269	748,631
投資有価証券売却損	—	13,952
持分法による投資損失	—	3,285
シンジケートローン手数料	35,600	74,500
その他	126,895	242,199
営業外費用合計	876,764	1,082,568
経常利益	6,353,989	6,387,451
特別利益		
固定資産売却益	44,241	96,689
負ののれん発生益	203,672	—
保険差益	27,065	101,621
受取補償金	467,817	4,983
債務免除益	29,746	44,913
その他	88,272	25,381
特別利益合計	860,816	273,588
特別損失		
固定資産除売却損	29,786	16,578
災害による損失	29,332	54,616
スポンサー関連損失	215,221	—
その他	1,164	1,349
特別損失合計	275,504	72,544
税金等調整前四半期純利益	6,939,301	6,588,495
法人税、住民税及び事業税	2,168,941	2,136,841
法人税等調整額	1,097,785	1,320,863
法人税等合計	3,266,726	3,457,705
少数株主損益調整前四半期純利益	3,672,574	3,130,790
四半期純利益	3,672,574	3,130,790

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	3,672,574	3,130,790
その他の包括利益		
その他の包括利益合計	—	—
四半期包括利益	3,672,574	3,130,790
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,672,574	3,130,790
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	6,939,301	6,588,495
減価償却費	2,697,283	2,770,195
のれん償却額	1,268,164	1,270,311
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△22,784	△1,451
賞与引当金の増減額 (△は減少)	54,098	△16,842
ポイント引当金の増減額 (△は減少)	88,795	△29,550
株主優待引当金の増減額 (△は減少)	362,789	242,184
受取利息	△1,746	△352
支払利息	714,269	748,631
固定資産除売却損益 (△は益)	△14,455	△80,110
負ののれん発生益	△203,672	—
売上債権の増減額 (△は増加)	309,090	519,516
仕入債務の増減額 (△は減少)	591,954	462,508
未払金の増減額 (△は減少)	△573,036	△652,477
前受収益の増減額 (△は減少)	△3,371,353	△3,264,129
その他	△1,049,235	△672,285
小計	7,789,461	7,884,643
利息の受取額	1,746	350
利息の支払額	△698,239	△744,130
法人税等の支払額	△1,667,210	△2,332,487
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,425,757	4,808,376
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,882,768	△2,366,056
有形固定資産の売却による収入	49,183	131,634
無形固定資産の取得による支出	△69,850	△127,382
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△5,342,361	△16,072
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	148,671	126,488
短期貸付金の増減額 (△は増加)	310	10
民事再生会社へのスポンサー拠出金の支払いによる支出	—	△113,200
その他	5,435	△63,357
投資活動によるキャッシュ・フロー	△7,091,380	△2,427,935

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	6,500,000	△3,070,000
コマーシャル・ペーパーの純増減額 (△は減少)	999,507	△6,541
長期借入れによる収入	—	11,202,000
長期借入金の返済による支出	△3,426,340	△5,989,511
株式の発行による収入	0	—
配当金の支払額	△1,228,151	△5,626,151
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△711,255	△901,646
セール・アンド・リースバックによる収入	—	1,527,522
長期預り金の返還による支出	△68,348	△70,118
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,065,412	△2,934,447
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	399,788	△554,007
現金及び現金同等物の期首残高	4,600,760	5,823,537
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,000,549	5,269,530

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 生産・受注及び販売の状況

生産実績

当企業グループは、ゴルフ事業が主要な事業であるため、該当事項はありません。

なお、当企業グループの事業は、ゴルフ事業及びこれに付帯する業務の単一事業であり、また、本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び在外支店等がないため、セグメント情報は作成しておりませんので、売上区分別の金額を記載しております。(以下、「販売実績」まで同じ)

仕入実績

当第2四半期連結累計期間における仕入実績を示すと、次のとおりであります。

売上区分	仕入高(千円)	対前年同四半期増減率(%)
商品(ゴルフ用品等)	1,552,343	△1.3
原材料等(レストラン)	3,261,203	5.6
合計	4,813,546	3.3

(注) 1 金額は、仕入価格によっております。

2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

3 ゴルフは屋外スポーツであり、当企業グループの仕入高は、気候が穏やかな春・秋に該当する第1四半期および第3四半期に高く、気候の厳しい夏・冬に該当する第2四半期および第4四半期に低くなる傾向があります。

受注実績

当企業グループは、ゴルフ事業が主要な事業であるため、該当事項はありません。

販売実績

当第2四半期連結累計期間における販売実績を売上区分別に示すと、次のとおりであります。

売上区分	販売高(千円)	対前年同四半期増減率(%)
ゴルフ場運営	32,827,353	1.2
レストラン	10,827,031	5.1
ゴルフ用品販売	2,134,423	3.6
その他	3,141,649	4.0
合計	48,930,457	2.4

(注) 1 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2 ゴルフは屋外スポーツであり、当企業グループの販売高は、気候が穏やかな春・秋に該当する第1四半期および第3四半期に高く、気候の厳しい夏・冬に該当する第2四半期および第4四半期に低くなる傾向があります。